

IBPビジネス留学修了生195名の Life-Changing Experience

世界への挑戦！実践型ビジネス留学

修了生アンケート調査報告2025

修了生195名のアンケート調査で明らかになった圧倒的な成果



LIFE-CHANGING EXPERIENCE

IBPビジネス留学修了生 | アンケート調査結果報告

- 00 調査実施の背景
- 01 日本が求めるグローバル人材の定義
- 02 人生を切り拓くIBPビジネス留学とは？
- 03 修了生 ～社会を変えるリーダーたち～
- 04 調査ハイライト
- 05 修了生の声
- 06 まとめ

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 00 調査実施の背景

IBPビジネス留学プログラムは、「世界で自由に働ける人材を育成する」ことをミッションに、ICCコンサルタンツがプロデュースする独自の長期留学プログラムです。世界4カ国の提携大学での学部授業と現地企業インターンを融合した、一体型カリキュラムは、他に類を見ない実践型ビジネス留学を実現しています。

これまで6,000名以上が挑戦し、難関企業への就職や海外でのキャリア形成に加え、起業という新たな道を切り拓いてきました。そして同時に、社会課題の解決に挑む人材を輩出していることも、IBPならではの特色です。

本白書では、修了生195名を対象とした調査を通じて、IBPがもたらす成果とインパクトを明らかにします。

調査概要



調査方法

オンラインアンケートで実施



調査期間

2025年7月1日～7月31日



調査対象

2025年7月までに帰国した
IBPビジネス留学修了生



有効回答数

195
(総回答数202)

調査結果を転載する場合は下記出典元を明記してください。

ICCコンサルタンツ | 世界への挑戦！実践型ビジネス留学 修了生アンケート調査報告2025

重視されるコミュニケーションスキル

日本におけるグローバル人材の定義は、
語学力・コミュニケーション能力を基盤
とした3つの核要素で構成されます。



グローバル人材



要素I

語学力・コミュニケーション能力



要素II

主体性・積極性、チャレンジ精神
協調性・柔軟性、使命感



要素III

異文化に対する理解
日本人としてのアイデンティティー

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 02 人生を切り拓くIBPビジネス留学とは

対象：大学生・社会人

大学留学×海外インターン IBPビジネス留学

提携校

- ワシントン大学（アメリカ）
- ベルビューカレッジ（アメリカ）
- シアトルセントラルカレッジ（アメリカ）
- サンフランシスコ州立大学（アメリカ）
- グリフィス大学（オーストラリア）
- ウェストミンスター大学（イギリス）
- サンウェイ大学（マレーシア）



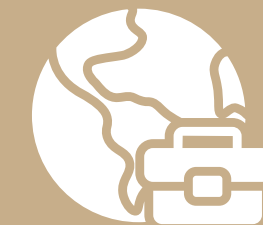
プログラム実績



6000人
修了生数



36年
プログラム年数



日系 外資 起業
6:3:1
修了生の就職先

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 03 修了生～社会を変えるリーダーたち～



株式会社プログリット代表
岡田祥吾さん



株式会社プログリット副社長
山崎 峻太郎さん



株式会社ボーダレス・
ジャパン代表
田口一成さん



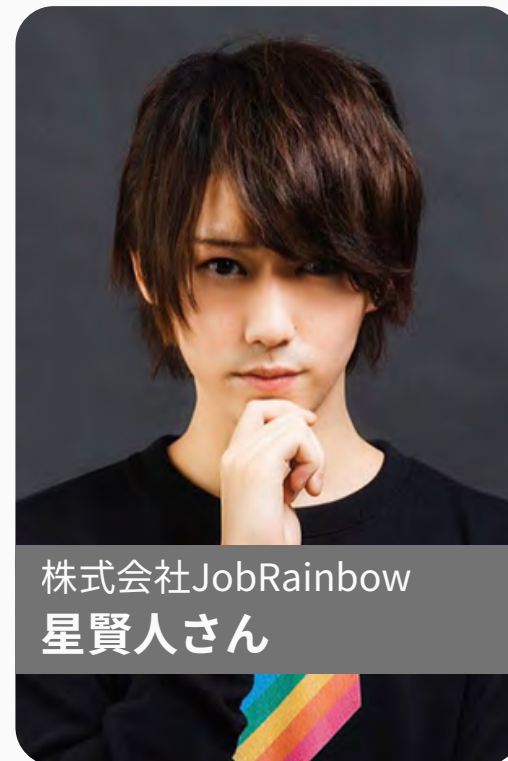
プロノイア・グループ株式会
社CCO
世羅侑未さん



株式会社HARTi代表
吉田勇也さん



スターティルグループCEO
渡辺 創太さん



株式会社JobRainbow
星賢人さん



Youseful株式会社代表
長内孝平さん



在トルコ日本国大使館
経済班長（外務省）
木田 有香さん



北海道コンフェクトグループ
株式会社代表
長沼 真太郎さん

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 04 調査ハイライト



IBP留学が参加者のキャリアと人生に極めてポジティブな影響を与えていることが判明

〈 難関企業内定獲得率79.5% 〉

「外資系企業」「日系大手企業」の就職内定獲得は多数を占める結果に。

Google, Amazon, Microsoft, マッキンゼー, BCG, 総合商社など、グローバルに活躍するチャンスを掴んでいる。

〈 11.8%が起業家に 〉

卒業生は、IT、コンサル、金融、メーカー、商社、メディア、教育など、多岐にわたる業界で活躍。

11.8%が「起業・フリーランス」の道を選んでおり、IBPでの経験が挑戦への自信と価値観の変化をもたらしている。

〈 キャリア形成貢献度95.4% 〉

95.4%が「留学経験は現在のキャリアに活きている」と回答。内72.8%が「非常に効果あり」を選択。

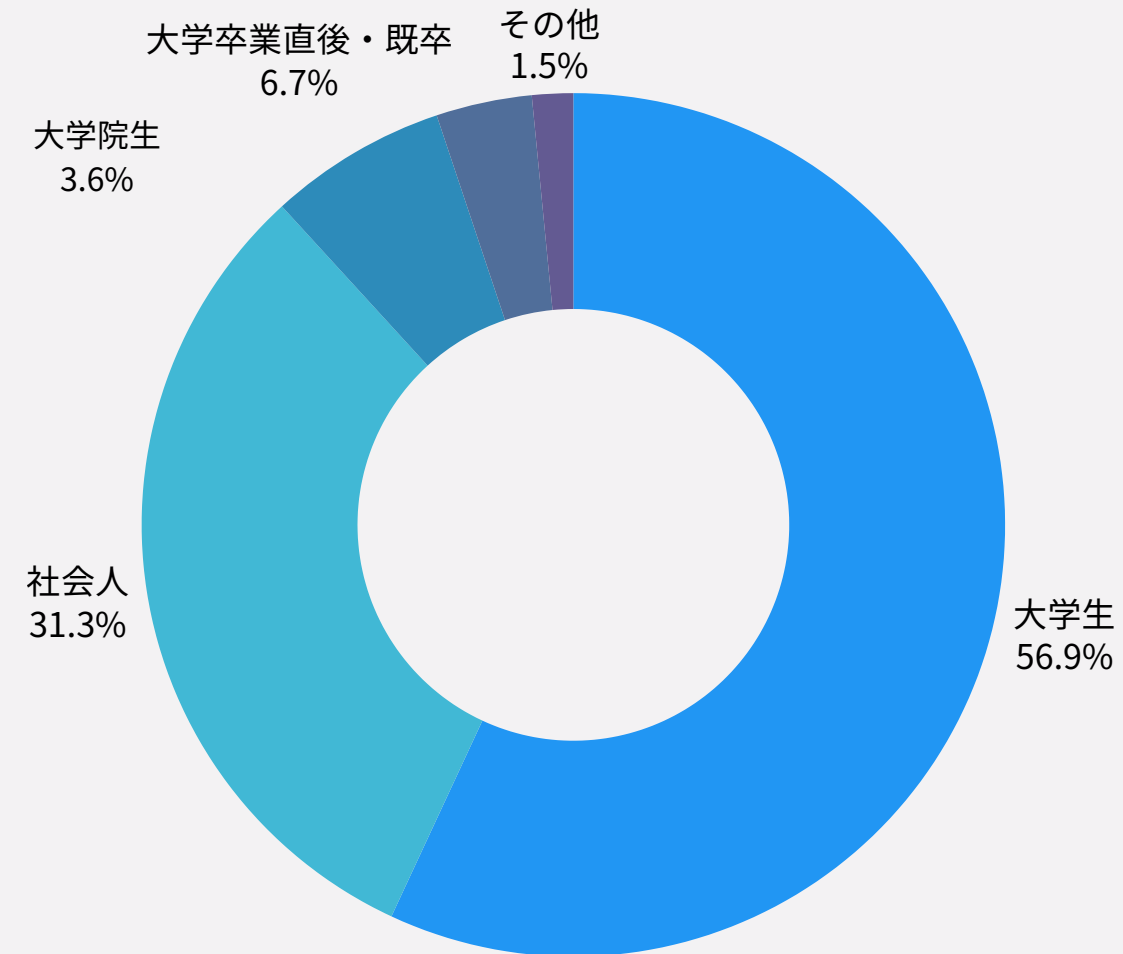
ファーストキャリアだけでなく、その後のステップアップにも繋がり、外資系企業やコンサル、起業・フリーランスなど多様な働き方を実現している。

〈 93.4%の就職活動に効果有 〉

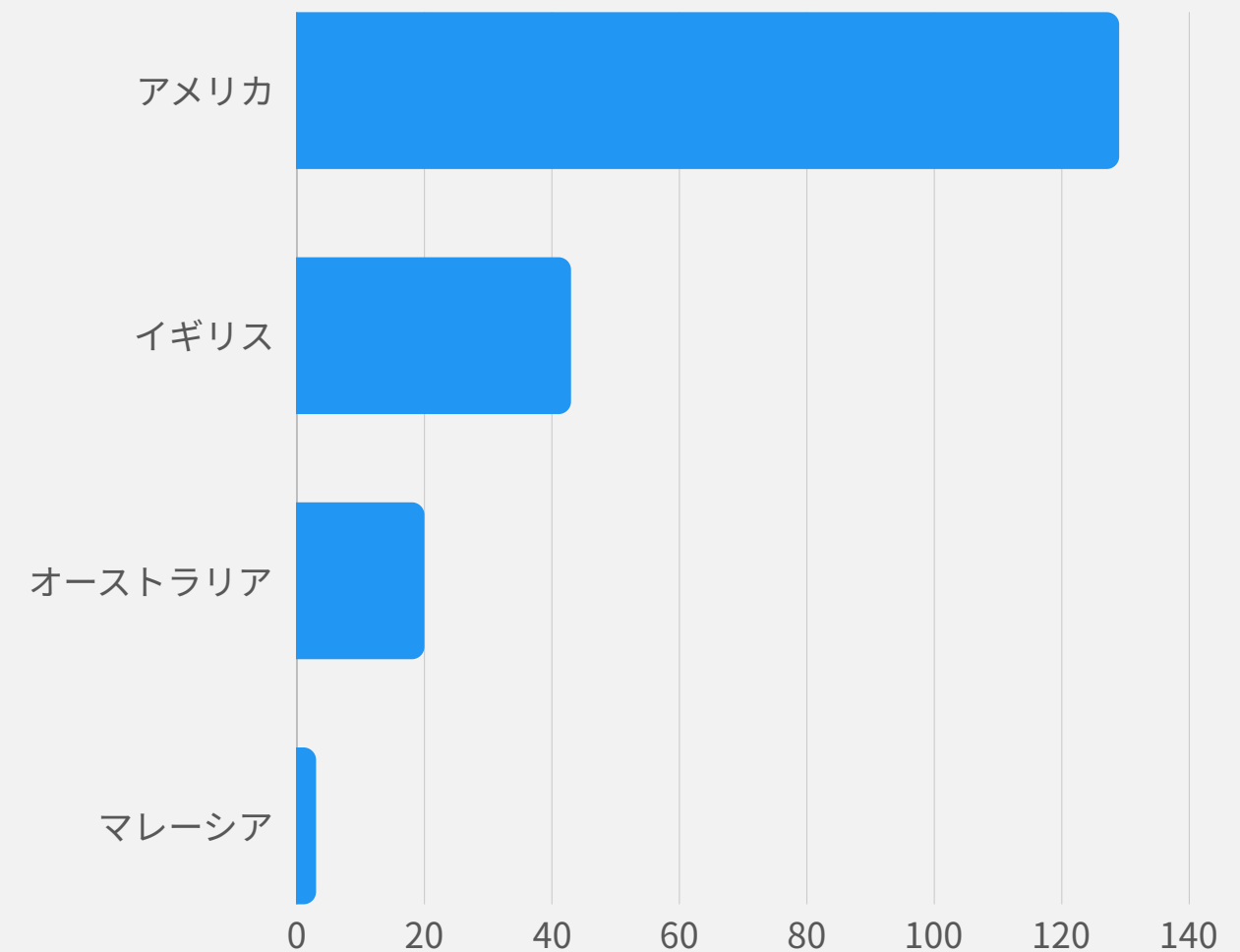
93.4%が就職活動に効果を実感。74.4%が「非常に役立った」と回答し、即戦力人材としての競争優位性を獲得。

内定先は「日系大手企業」「外資系企業」が多数を占め、キャリアにおける優位性を実現している。

留学当時の状況



留学先の国



〈 分析 〉

調査結果から、IBP留学参加者の約8割が大学生（学部生）であり、在学中にグローバル経験を積むことでその後のキャリア選択の幅を大きく広げています。一方で、社会人や大学院生も一定数参加しており、キャリアチェンジや専門性向上を目指す多様な背景を持つ方々が集まっています。特にベルビューカレッジ（シアトル）は最も多くの修了生を輩出しており、国際的なビジネス都市での実践的な学びを特徴としています。

Q3. 留学経験は就職活動に役に立ったか？

74.4%

非常に役立った

19.0%

ある程度役立った

6.7%

あまり関係なかった

〈 分析 〉

IBPビジネス留学での経験が、自己PR、ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）として強力な武器になることを示しています。

内定先を見ると、Google、Amazon、Microsoft、P&G、BCG、EYといった世界的な企業や、国内でも名だたる大手企業への就職実績も多数で、国内外に活躍の機会を広げていることがわかります。

ファーストキャリアの業界は「IT・テック」が最多で、次いで「コンサル」「メディア・広告」「金融」と、専門性が高くグローバルな活躍が期待される分野が上位を占めています。

Q4. 留学後に内定を得た企業は？

- 日系大手企業／90名
- 日系中小企業・スタートアップ／67名
- 外資系企業／65名
- 公共・教育機関／12名
- 起業／7名

Q5. 最初に就職した企業の業界は？

- IT・テック／48名
- 金融（銀行・保険・証券）／21名
- メディア・広告／18名
- コンサル・シンクタンク／12名
- 商社／11名

Q6. 留学は今のキャリアに活きているか？

72.8%

非常に活きている

22.6%

少し活きている

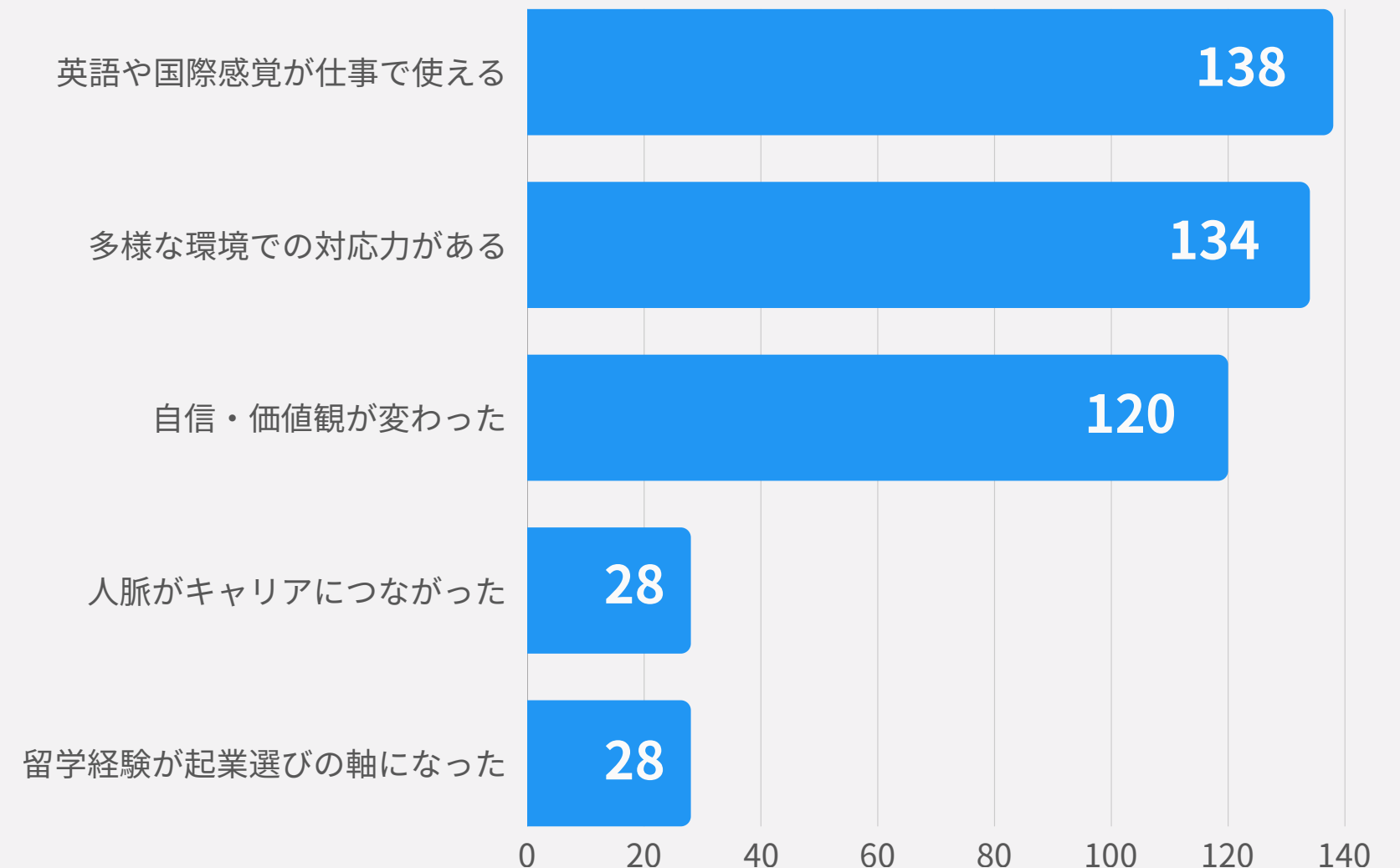
1.0%

全く感じない

3.6%

あまり感じない

Q7. どのように活きているのか？



〈 分析 〉

就職活動だけでなく、95.4%がその後の長期的なキャリアにも留学経験が活きていると感じています。

具体的には「英語や国際感覚が仕事で使える」が最多で、グローバルなビジネス環境で即戦力として活躍している様子がうかがえます。次いで「多様な環境での対応力」「自信・価値観が変わった」が多く、留学を通してビジネスパーソンとしての基盤を築いていることがわかります。

Q1. 留学してよかった？

93.3%

非常に思う

6.7%

やや思う

0%

あまり思わない

0%

全く思わない

Q2. 留学で身についたスキルは？（上位5回答）

異文化理解・多様性への適応力

173

英語力・コミュニケーション力

165

主体性・自立心

142

海外で働く経験・ビジネスマナー

102

問題解決力・柔軟性

90

0 50 100 150 200

〈 分析 〉

IBPビジネス留学修了生のうち、本アンケート回答者全員が、留学してよかったと感じていることがわかりました。

また、単なる語学力向上に留まらない実践的な国際スキルを得られる点が同プログラムの価値であり、「異文化理解・多様性への適応力」「主体性・自立性」といった、変化の激しい現代社会を生き抜く上で不可欠な力をつけることへの関心の高さを読み取ることができます。

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 05 修了生の声①



人生を変えるほどの大きな経験だった

留学は単なる語学習得の場ではなく、自分自身と向き合い、価値観を大きく変える転機となったという声が多数寄せられました。

学部時代の就活が全くダメで、既卒で言葉がわからない国に留学に行くのは勇気がいりましたが、その1年の留学で人生が180度変わりました。

人生転換

私の人生の中で最も有意義で思い出に残る1年でした。今後の選択肢を広げるためにも、迷っているのであれば、留学に行くことをおすすめします！

最高の体験

IBPに参加したことは、今までの人生でした最良の選択でした。留学中の1年間は濃密でその後のキャリア・人生を確実に好転してくれました。

最良選択

留学中に打ちのめされた経験が今の自分を形作っています。あの時、勇気を振り絞って留学して良かった。そして、あの時のバイタリティに溢れる自分に負けないように今も頑張っています。

継続的動機

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 05 修了生の声②



キャリアの可能性が飛躍的に広がった

留学経験、特に海外インターンシップでの実務経験が、その後の就職活動やキャリア形成において強力な武器になったと感じている方が多いです。

1年の留学で培った経験は、10年・15年経ってもまだまだ生きています。

長期効果

IBPでの留学を通じて、価値観が大きく変わりました。『海外から見た日本の見え方』や『自身の強みや専門性を持つことの重要性』を、実体験を通じて強く認識しました。IBPでの留学経験の有無でキャリアパスは大きく変わっていたと思います。

キャリア変革

BCGで東京、ケニア、東南アジアオフィスに勤務。13人制ラグビーの国際大会も多数経験したが、留学があったからこそだと思う

グローバルキャリア

留学時代の同期とビジネス協業している

人脈活用

LIFE-CHANGING EXPERIENCE 05 修了生の声③



語学力だけではない、人間的な成長

困難な環境に身を置くことで、語学力はもちろん、人間的に大きく成長できたという実感を持つ方が多いのも特徴です。

AI時代に留学する意義は、主体性と覚悟を持って現地に飛び込み、言語や文化の壁を乗り越え、自分で人生を切り開いていく感覚を得ることです。AIではわからない、現地にいかなければ得られないものがIBP留学にはあると思います。

AI時代の価値

身体的・精神的に負荷のかかる環境に身を投じることが自らの器を飛躍的に広げたと感じています。自信がない事に面した時に、『あの時も何とか出来たから今回も私なら何とかできるだろう』という自己効力感に繋がっています。

自己効力感

英語力はもちろん、異文化でなんとかやっていく力や最高の仲間ができる稀少な機会です。是非挑戦してみてください！

異文化適応

価値観の違いを許容しながらプロジェクトを進める力が身についた

多様性対応

LIFE CHANGING EXPERIENCE 06 まとめ

本調査により、IBPビジネス留学がキャリア形成に高い価値を持つことが数値で明らかになりました。修了生の95.4%が「現在のキャリアに活きている」と回答しており、その背景には学部授業と現地インターンを融合した独自の実践型カリキュラムがあります。語学力だけでなく、「異文化で働く力」や「主体性」といった力を培い、その成果は難関企業内定率79.5%という実績につながっています。

さらに11.8%が起業の道を選び、その多くは不条理な体験や社会課題への問題意識を原点としています。シアトルやサンフランシスコ、ロンドンなどで出会った同世代の挑戦者に共感した経験が、社会を変える行動の原動力となっているのです。IBPは、数字では測りきれない「志の形成」にも大きな役割を果たしています。

IBPの真価は、就職活動の武器にとどまらず、挑戦への自信と多様なキャリア選択を広げる「人生の転機（Life-Changing Experience）」を提供することにあります。世界を舞台に、自らの手でキャリアを切り拓きたいと願うすべての方へ——IBPはその第一歩を後押しします。



東京都渋谷区神宮前6-19-13

☎ 03-6434-1315

✉ info@iccworld.co.jp

調査結果を転載する場合は次のとおりに出典元を明記してください。

ICCコンサルタンツ | 世界への挑戦！実践型ビジネス留学 修了生アンケート調査報告2025